

2020年3月30日
東武冶金株式会社

新型コロナウイルス感染症に対する当社の対応について

当社では、いまだ拡大が続く新型コロナウイルスの社内外への感染被害抑止と、全従業員ならびに関係者の皆さまの安全確保を行い、安定した操業を目指して、以下の対応策に取り組みます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

■ 主な取り組み

- (1) 感染のリスクが高くなる以下の空間での長時間滞在を避ける
 - ①換気の悪い“密閉空間”
 - ②多数が集まる“密集場所”
 - ③間近での会話が発生する“密集場面”

- (2) 感染源を減らす
 - 従業員は、出社日の朝に自宅又は会社にて検温を実施し、検温結果を上長へ報告
 - 外出時および社内（密閉空間・打ち合わせ時等）でのマスク着用の励行
 - 手洗い、消毒、うがい、咳エチケットの徹底

- (3) 感染経路を減らす
 - 社内各所に設置したアルコール消毒液を使用し、定期消毒の実施
 - 定期的な室内換気の実施

- (4) 社内会議・イベント等
 - 社内会議は出席人数を極力抑えて行い、マスク着用を原則とする
 - 社外のイベント、セミナー、懇親会、会食の参加は原則禁止とする

- (5) 出張および客先訪問等
 - 海外および国内の出張は原則中止または延期
 - 納品、引取以外の客先訪問の自粛
 - 客先打ち合わせ等での外出を自粛（Web会議または電話会議にて対応）
 - 客先訪問時はマスク着用を義務化

以上